富ヶ岡の森環境整備・地域活性化第１期事業について

特定非営利活動法人北広島森林ボランティア・メイプル

富ヶ岡の森環境整備･地域活性化第１期事業の事業地は､北広島団地の南西方向にあり、北広島リハビリセンター・竹山高原温泉・サンパーク札幌ゴルフコースに囲まれ、北海道自然環境等保全条例に基づく富ヶ岡環境緑地保護地区に隣接した北広島市富ヶ岡の市有林35 林班 4.7ha と 37 林班 5.25ha である。

事業主体は、会員数 36 名の NPO 法人北広島森林ボランティア・メイプルで、平成 16 年10 月に任意団体として発足し、平成 21 年 6 月に NPO 法人として組織替えを行った。

特定非営利活動としては、①森林の保全や植林、②森林資源の利活用に関する調査研究及び成果物の提供、③森林資源の有効な利活用、④自然観察、森林学習等を通じた森林ふれあいガイド、⑤森林作業の技術研修、森林ボランティア人材育成、⑥市民の森づくり、緑化活動等の支援、協力、⑦上記事業に付帯する事業等を行っている。

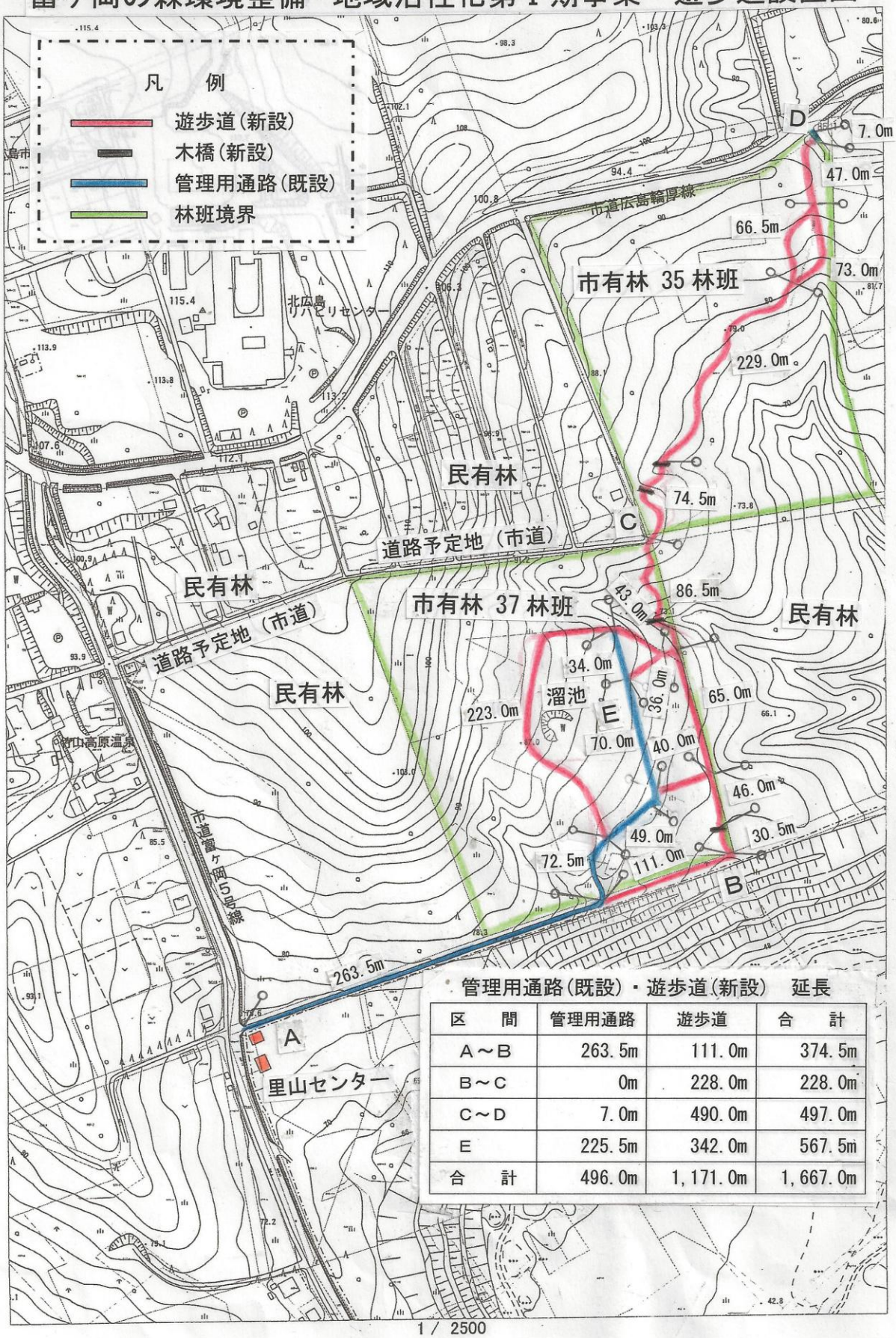
本事業は、平成 18 年に北広島市が「富ヶ岡地区森林整備・保全活用計画書」を作成し、林地内に植樹、作業路・散策路、駐車場等の整備をするとしたが、予算措置ができず作業路や散策路の整備については廃案となっていたものを、富ヶ岡地区の市有林を設立当初から植樹や育林の活動拠点とするメイプルが、市と事前協議のうえ、当該市有林を対象とした新たな視点に立った森づくり事業として、単独で企画・推進したものである。

事業資金については、自己資金が不足しており、市の助成金制度は本事業には適用できないため、森林などの自然環境保全活動について助成対象とする一般財団法人前田一歩園財団の「前田一歩園財団自然環境保全活動助成」制度に、平成 25 年度事業として応募して交付決定を得た結果、助成額 32 万円、自己負担額 6 万円で事業化が可能となった。

本事業は「富ヶ岡の森環境整備・地域活性化事業計画」（平成 25～27 年度）の初年度事業であり、事業計画として①森林の環境保全や景観に配慮した森づくり事業、②郷土樹種の育林と生物多様性に配慮した森づくり事業、③野生動物や、野生植物の保護・保全に配慮した森づくり事業、④市民の健康増進と憩いの場としての森づくり事業、⑤市民の森林体験・森林学習の森づくり事業、⑥伐木丸太や枝払いした枝、刈払いしたササ・雑草等の活用に関する事業、⑦富ヶ岡の森の PR、の 7 事業と具体的な施策を掲げ、中でも④、⑤,⑥に関連する林地内の遊歩道（管理用通路兼散策路）の整備を最重点施策とした。

会員の中から作業参加者を募って、5 月上旬から 8 月末までに、①遊歩道ルート確定調査、②ルート内のササ刈り、支障木伐木・枝打ち、③木橋の設置、④バックホーによる整地作業の立会い、⑤枝・根粉砕バークの運搬、敷均し、⑥ コンクリート U 字排水溝設置、⑦案内板、丸太ベンチの設置等を行い、延作業日数 60 日、総事業費 38 万円で遊歩道幅 1.4m・総延長 1,171m、案内板 2 基、木橋 4 橋、U 字溝 3 ヶ所、丸太ベンチ 4 個を設置した。

富ヶ岡の森環境整備・地域活性化第Ⅰ期事業　遊歩道設置図



管理用通路(既設)・遊歩道(新設)　延長

区　間	管理用通路	遊歩道	合　計
A～B	263.5m	111.0m	374.5m
B～C	0m	228.0m	228.0m
C～D	7.0m	490.0m	497.0m
E	225.5m	342.0m	567.5m
合　計	496.0m	1,171.0m	1,667.0m

1 / 2500

富ヶ岡の森環境整備・地域活性化第Ⅰ期事業成果物写真